

10 年次社員対象の研修を今年から継続実施 農業現場体験研修を本格導入 ～食と農の連携について、社員ひとりひとりが考える～

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：櫻田 厚、本社：東京都品川区）では、10 年次社員が農業現場を体験する『モス農業特別研修』を、今年から本格的に導入します。

当社では 1997 年以降、独自に関係構築した日本全国 114 産地、約 3,100 軒の協力農家によって、農薬や化学肥料に極力頼らない方法で生産された野菜を「モスの生野菜」としてモスバーガー店舗に供給しています。こうしたネットワークと協力体制により、当社の基準に合う野菜を、安定して毎日店舗に提供できる仕組みになっています。この企業と生産者が長年構築してきた関係性を基にして『モス農業特別研修』を毎年実施していきます。

『モス農業特別研修』は、モスバーガーを支える農業の現場を社員が実際に体験し理解することで、商品やチェーン全体に対する理解を深め、更なる付加価値の創造に役立てるためのものです。以前より様々な形で農業研修に取り組んできましたが、今回は農家の生活を終日体験し、野菜作りを通して「食と農の連携」の知識と理解を深め、相互の親睦や連帯感、情報交換を図るため、2泊3日の宿泊研修を設定しました。初回は、14名の10年次社員が8月、9月の2回に分けて受講します。今回の研修は、協力農家のひとつである、株式会社野菜くらぶ（群馬県利根郡昭和村）にて行います。

<モス農業特別研修プログラム>

1 日目	農場見学	(株)サングレイス <small>(※1)</small> 群馬農場（トマト農場）
	講義	農業の基礎知識（栽培、収穫、流通、経営）
2 日目	農業体験実習	朝 3 時よりレタスの協力農家で作業
3 日目	農業体験実習	〃
	まとめ・レポート作成	

(※1) 株式会社サングレイスは、「これからの一般企業と農業生産地との連携」の形成を目指し、当社と株式会社野菜くらぶ、ならびに個々の生産者などと設立した共同出資方式の農業生産法人です。産地との連携手法が評価され、設立時に農林水産省より国庫補助事業（広域連携等産地競争力強化支援事業、補助金は約 3 億円）に指定されました。

モスフードサービスでは、「おいしさ、安全、健康」という考え方を大切にした商品を「真心と笑顔のサービス」とともに提供することに一貫して取り組んでいます。最近では、とくに「食と農の連携」をキーワードに、国内の生産農家との協力を積極的に進めています。

当社はおかげさまで、今年で創業 40 周年を迎えました。創業以来守り続けるアフターオーダー方式や、日本の食文化を大切にした商品開発などを通じ、今後も企業目標である「食を通じて人に幸せをお届けすること」を実践していきます。

※9 月の実施は、6 日（木）～8 日（土）です。ご取材等のご要望はご一報ください。

<この件に関する問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報 IR グループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7389
〒141-6004 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower 4F
<http://www.mos.co.jp> E-mail. pr@mos.co.jp